

<b>第1回 第3分科会会議録（概要）</b>		場 所	早稲田大学本部キャンパス 6号館 414教室
日 時	平成17年6月18日 午後3時00分～午後4時30分	記録者	【学生補助員】安達、宇野澤、 大音、川上、羽場、蛇石
		責任者	区事務局（黒澤）
会議出席者：66名 傍聴者1名 （区民委員：59名 学識委員：2名 区職員：4名 コンサル：1名）			
■配布資料 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自己紹介一覧</li> <li>・ 会議日程について（第2回、第3回）</li> </ul> ■進行内容 <ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会あいさつ</li> <li>2 分科会メンバー自己紹介</li> <li>3 第2回、第3回スケジュール、運営について</li> </ol> ■会議内容                 【発言者】●：区民委員、◎：学識委員、○：区職員 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会あいさつ                         <ul style="list-style-type: none"> <li>○：配付資料の確認</li> <li>◎：本日の進め方の説明をする。                              第3分科会は、81名の委員でこれからやっていきます。本日は約60名の方が出席され、これから自己紹介をしていただきますが、人数も多く時間も限られていますので、自己紹介一覧の用紙に記入してある参加の動機や運営方法についての提案をご覧くださいながら、名前と顔を確認する程度で各自1分以内で行いたいと思います。</li> </ul> </li> <li>2. 分科会メンバー自己紹介                         <ul style="list-style-type: none"> <li>●：自己紹介（以下は区民委員の発言抜粋）                                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歩きやすいまちづくりに興味がある</li> <li>・ 安全で安心なまちづくりをしたい</li> <li>・ 協働と参画でよいまちを作りたい</li> <li>・ 人数が多いので分科会の中で分科会を作って進めるべき</li> <li>・ 将来の安全のために考えていきたい</li> <li>・ 第2のふるさととして守りたい</li> <li>・ まちづくりの勉強をしたい</li> <li>・ 景観法に興味がある</li> </ul> </li> </ul> </li> </ol>			

- ・ 歴史的な遺産の活用と保全を
- ・ 分科会の人数が多いことに失望
- ・ 散歩して歩けるまちを
- ・ 景観保護条例の策定を
- ・ 広域避難場所の適切な配置を
- ・ できるだけいいまちにしたい
- ・ まちに貢献をしたい
- ・ 防災の手伝いをしたい
- ・ 防災ハザード MAP の策定を
- ・ 6つの分科会のテーマの分け方に疑問

◎ : 自己紹介のまとめとコメント

区民委員の関心を分けると3点に分けられるのではないかと思います。

①防災 ②マンション問題 ③散歩のできるまち

安全、安心、防災の括りが多かった。どこの自治体でもこのテーマが取り上げられており、新宿区も例外ではない。

マンション問題の指摘が多い、これは第3分科会においてかなり大きなテーマになるのではないか。

「楽しく散歩のできるまち」をキーワードにしていきたい。

3. 第2回、第3回分科会スケジュール、運営について

◎ : 運営方法について、「分科会の分科会を」という意見があったが、事務局もそう思っています。

来年2月の中間のまとめまでを3つのステップに分けて実施する予定です。第1ステップは、メインテーマの全体勉強会を行う。共通認識を持つことが目的。第2ステップは、第1ステップをふまえて各人のテーマを選定し、分科会の分科会を作り議論をし、まとめてもらい、第3ステップは、2月の中間発表に向けて第3分科会の発表内容のまとめを行う。このように進めていきたいと思っています。

また、勉強会の実施とは別に現場見学会の実施も予定しています。

次回以降(2回目、3回目)分科会の開催日時については、お手元の資料のとおり、場所の確保の関係で日時を決めさせてもらっています。

4回目以降は区民委員の日程の希望を聞いて考えたい。

● : 曜日を指定してもらったほうが予定を組みやすいのだが。

◎ : では、時間もまだありますので、ここで皆さんの都合のいい日のアンケートをとります。(挙手による)

-結果-

平日夜	土曜	日曜
31	19	4

- : アンケート結果に対する意見
  - ・仕事の都合で土曜日が都合が良い。
  - ・年齢構成が様々であるので、平日と土曜日の交互に開催するのが妥当ではないか。
  - ・第〇、〇曜日、というように決定していると自分の予定をくみやすい。
- ◎ : 現場見学会は日中に行うので、原則土曜日に実施したいと思います。平日と土曜は均等になるようになるべく調整しながらやりたいと思っています。今日いただいた意見を参考に、事務局で候補日を案として次回お諮りします。
- : 欠席した場合のフォロー（資料や連絡体制）は怎么样了のか。
- ◎ : 当日の資料と議事概要を郵送。次回の議題についてもお知らせする。分科会だけでは全員の意見を聞くことができないので、言えなかったことなどを書いてもらう「提案シート」のようなものを用意したい。
- : 資料にある「ハード」とはどういう意味なのか？
- : 「都市計画法」に基づく、具体的な土地利用や都市基盤、緑の設置などの方針。都市マスタープランは10年前に作られたままで、今回区民と一緒に新しいものに作り替えていこうとしている。緑、環境もかわりは十分にあるから他の分科会とも一緒にやりたい。
- ◎ : 基本構想は理念、美しい文章作りで全区に適用するもの。マスタープランは実際の現場における、測地的な詳しい地域ごとの決まり事。これら2つを同時に作成するのは大変だが、大変価値があること。初回の分科会は都市計画の勉強を予定。
- : インターネット、メーリングリストは使っていくのか？情報媒体について。
- ◎ : 書類を郵送で送ることを想定。Eメールでの配信は可能か？  
〔メールを活用することが困難な区民委員数名が挙手〕
- : 郵送にしてほしい。
- ◎ : 当面は郵送で対応。今後はメールの活用も検討していきたい。
- : 分科会での意見交換の媒体はどの様に想定しているか？
- : 現在区のホームページの企画政策課のご意見欄から受け付けています。分科会用に

は、現在対応することはできないが、本日各分科会でのご意見もそれぞれ受け賜わって検討し、次回までに回答します。

- : 本日貰った資料と進め方（学識経験者の関与は初回のみという内容）とズレがあるのでは？ 2、3回目の日程が既に決まっているのはなぜか？
- ◎ : 人数が多いので場所の関係もあり、ある程度はこちらで決めないと進まないだろうと考え、2、3回目の分科会に関してはこちらで指定した。異論があれば撤回したい。
- : 最初はまとめ役が必要ではないか。
- : リーダー、サブリーダーはいつ決めるのか？
- ◎ : ある程度の話し合い（時間）の経過を見て、遅くとも9、10月中には決定していきたい。決まらないようなら学識経験者で進めても良いが、私たちがいない方が自由にできる、などの意見があれば皆さんで進行をお願いしたい。

〔次回以降の予定〕

第2回分科会日時：7月7日（木）午後6時30分～9時00分  
（早稲田大学 国際会議場3階 第2会議室）

第3回分科会日時：7月21日（木）午後6時30分～9時00分  
（早稲田大学 国際会議場3階 第1会議室）